

会津若松市立地適正化計画策定業務委託
プロポーザル企画提案審査基準

1 審査の考え方

提案書の審査にあたっては、「会津若松市立地適正化計画策定業務委託要求水準書」「会津若松市立地適正化計画策定業務委託プロポーザル募集要項」等の関係書類を基に、本業務に対する企画提案等について、提案書及びプレゼンテーション並びにヒアリング等における聴き取りにおいて審査する。

2 評価基準

評価は①技術資料及び②2企画提案の合計200点を満点とし、評価基準は別表「評価基準」のとおりとする。

3 評価点数

①技術資料（100点満点）

評価の際には、各項目の審査基準を参考とし、審査項目ごとに3段階で評価を行う。

評価点は、各項目の配点×評価係数とし、評価係数はA=1.0、B=0.6、

C=0.2とする。なお、該当する評価係数がない場合は0点とする。

②企画提案（100点満点）

評価の際には、各項目の審査基準を参考とし、審査項目ごとに5段階で評価を行う。

評価の際には「普通」を基準として、それよりもどの程度優れているか、劣っているかを判断するものとする。

評価にはそれぞれ対応する点数を設け、当該項目の得点とする。

評価	配点が5点の場合の点数	配点が10点の場合の点数
大変優れている	5	10
優れている	4	8
普通	3	6
劣る	2	4
大変劣る	1	2

なお、提示見積額の評価点については、次の式により算出された数の小数点以下を切り捨てた点数值とし、最低点を0点とする。式：配点×（1-見積額/委託料限度額）

見積額は、別紙様式5見積明細書における業務委託料（業務価格+消費税）とする。

4 注意事項

①委員への接触は、直接、間接を問わず禁じているので、万が一、接触があった場合には事務局に連絡するものとする。

②評価については、提案審査の当日に行うものとする。

③提案書審査及びヒアリングにおいて、提案者の提案作成技術又は説明技術等によらず、提案内容の優劣について審査するものとする。

5 受託候補者の選定について

委員の採点により、以下の条件に従い順次選定する。

ただし、全委員の平均得点が120点に満たない場合は要求水準を満たしていないとして、受託候補者として選定しない。

- ①過半数を超える審査員から最高順位を得た者
- ②①により決しない場合、全審査員の合計得点が最高得点の者
- ③②が複数いる場合、企画提案項目の評価点の合計が最も高い者
- ④③が複数いる場合、提案金額の最も安価な者

別表

評価基準【①技術資料】

評価項目		審査基準		配点	
企業の業務実績	同種業務の実績		立地適正化計画の策定業務の実績について、以下で評価する。 A：実績が5例以上ある B：実績が1例以上ある C：類似業務の実績がある	20	
	予定技術者の技術力と業務実務能力	管理技術者	資格要件	技術者の資格取得について、以下で評価する。 A：技術士（都市及び地方計画）を有する B：RCCM（上記部門に該当するもの）を有する	10
専門技術力			都市計画部門 従事期間	都市計画部門の従事期間について、以下で評価する。 A：従事期間が10年以上 B：従事期間が5年以上 C：従事期間が1年以上	10
専門技術力			同種又は類似 業務の実績	同種又は類似業務実績について、以下で評価する。 A：同種の業務実績が2例以上ある B：同種の業務実績が1例以上ある C：類似の業務実績がある	10
専任性			手持ち業務量	手持ち業務の状況を、契約金額500万円以上の手持ち業務件数を以下で評価する。 A：1件以下 B：3件以下 C：3件を超える	10
主たる担当技術者		資格要件	技術者の資格取得について、以下で評価する A：技術士（都市及び地方計画）を有する B：RCCM（上記部門に該当するもの）を有する	10	
		専門技術力	都市計画部門 従事期間	都市計画部門の従事期間について、以下で評価する。 A：従事期間が10年以上 B：従事期間が5年以上 C：従事期間が1年以上	10
		専門技術力	同種又は類似 業務の実績	同種又は類似業務実績について、以下で評価する。 A：同種の業務実績が2例以上ある B：同種の業務実績が1例以上ある C：類似の業務実績がある	10

		専任性	手持ち業務量	手持ち業務の状況を、契約金額500万円以上の手持ち業務件数を以下で評価する。 A：1件以下 B：3件以下 C：3件を超える	10
配点小計①					100

評価基準【②企画提案】

評価項目		審査基準	配点	
実施方針・実施フロー・工程計画 ・意見聴取方法	業務内容の理解度	会津若松市の現況への習熟度があり、当該業務の目的、条件、内容の理解度が高いか。	5	
	実施方針の的確性	課題認識が適切であり、課題に対する取組方針や実施方針が妥当であるか。	5	
	実施フロー、工程計画の的確性	作業スケジュールや策定プロセスなどの工程計画が的確であり、確実な業務の遂行が見込まれるか。	5	
	市民意見の聴取・把握方法	的確な手法の選択により多様な市民の意見を聴取・把握し、計画策定に反映できるか。	5	
評価テーマに対する企画提案	テーマ① 会津若松市における立地適正化計画の必要性和方向性について	的確性	会津若松市の地域特性を的確に踏まえ、優れた提案となっているか。	10
		実現性	提案内容に説得力があり、また実効性、実現性のある提案となっているか。	10
	テーマ② 各誘導区域の設定方針と誘導施設を誘導するための手法及び施策について	的確性	会津若松市の地域特性を的確に踏まえ、優れた提案となっているか。	10
		実現性	提案内容に説得力があり、また実効性、実現性のある提案となっているか。	10

	テーマ③ 地域公共交通施策との連携に関する手法及び施策について	的確性	会津若松市の地域特性を的確に踏まえ、優れた提案となっているか。	10
		実現性	提案内容に説得力があり、また実効性、実現性のある提案となっているか。	10
ヒアリング	プレゼンテーション	資料作成能力	提案資料について、的確な文章表現、作図等の創意工夫、重点箇所の整理方法等は分かりやすく、説得力があるか。	5
		提案意欲	業務に対する取組意欲、熱意が感じられるか。	5
見積額 提示	見積金額の妥当性	配点×(1-見積額/限度額)		10
配点小計②				100

配点合計 (①+②)				200
------------	--	--	--	-----